

西暦 2025年04月04日作成

## 研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	人工股関節全置換術の前外側アプローチにおける肥満度の影響
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2030年03月31日
研究責任者	運動器先端医療開発講座 助教 土肥 憲一郎
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2017年10月01日 ～ 西暦 2030年02月28日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	2017年10月から2021年5月までに当院整形外科で前外側アプローチを用いた人工関節全置換術を受けられた方
研究の意義と目的	人工股関節全置換術には、大腿骨に対して大腿部の後方からアプローチする方法や、前方からアプローチする方法、前外側からアプローチする方法といくつかのアプローチ法が存在します。その一つである前外側アプローチは大腿部の筋肉の間を侵入する侵襲が低い手技ですが、肥満の方の場合には、皮下脂肪の影響から手術手技の困難度が高くなる可能性があります。本研究の目的は、前外側アプローチを用いた人工股関節全置換術における肥満度の影響を検討することです。肥満度の影響を明らかにすることで、同アプローチの適応の幅を広げ、さらなる手術成績の向上に貢献できる可能性があります。
研究の方法	2017年10月から2021年5月までに当科で前外側アプローチを用いた人工股関節全置換術を行った患者さんを対象とします。肥満の方(BMI $\geq$ 25)と非肥満の方(BMI<25)に分けて、術後のインプラントの設置位置や股関節可動域、手術時間、出血量、術後合併症などの評価を行い、その手術成績を調査します。
研究に用いる試料・情報	診療録、検査データ、画像データ
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	運動器先端医療開発講座 助教 土肥 憲一郎
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会承認され病院長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡く

	<p>なられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
問い合わせ先	<p>所属：福岡大学整形外科  担当者名：土肥 憲一郎  電話番号：092-801-1011  対応可能日及び時間：平日9:00~17:00、土日・祝日は除く</p>